

1人1台端末の活用による実践事例

学校名	岡山県立倉敷中央高等学校		
実践者等	小林彩加	実践日	令和3年11月8日
実践場面 (教科・科目、学校行事等)	保健「社会生活と健康」		
対象生徒(学年等)	普通科2年		
単元名 (教科・科目の場合のみ)	社会生活と健康 『環境問題について私たちにできること』		
使用したアプリ等	Classroom、Jamboard		
実践の概要(ねらい等)	グループ協議でのJamboardの活用 (知識理解の定着、思考力・コミュニケーション能力の向上)		
実践の内容			
<p>○40人クラスで実施(4人組を作成)グループに1台Chrombookを配布。</p> <p>(1) 前時までの振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前時までの4時間で学習した環境問題の復習 ・本時の学習目標と流れを確認 <p>(2) 本時の内容の説明</p> <p>『環境保全のためにできることを考える』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業の流れをスライドで映し、Jamboardの活用方法を説明。Jamboardは事前にClassroomに貼付し配布。 <p>(3) ワークシートの流れに添ってグループ協議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界の環境問題についてブレインストーミングし、その後グループで1つのテーマに絞り学習を深める。 <p>○テーマごとに、環境や人体への影響などをあげる。</p> <p>○個人や社会全体でできる取り組みについて考える(最終的には発表し共有)</p> <p>(4) グループで協議した内容をJamboardに入力。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・使い方などはスクリーンで伝達 ・Jamboardは共有をかけているのでグループに1台配布してあるChromebookで同時編集をしながら活動 <p>※付箋の色分けや図、写真を活用しながら次回に向けた発表資料の作成</p> <p>(5) 次時の連絡</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次回1時間を利用して発表資料の再考と発表 			
参考となるHP等			

